世界トップクラスの技術で日本経済の信用を支える

独立行政法人 造幣局

公務員なのに製造業！？
だから、技術系も行政系も輝ける！

造幣局の概要

✓ 主な仕事の内容

- 貨幣の製造
- 勲章、褒章、金属工芸品の製造
- 貨幣セット等の販売
- 貴金属製品の品位証明
- 研究開発、海外業務

✓ 職員数

全体職員数：753人
一般職299人
（うち、行政系171人、技術系128人）
技能職等454人
令和5年10月1日時点

✓ 採用後の処遇

採用後、約2ヵ月間の新規採用職員研修を経て、各部署に配属されます。
行政系職員は**総務部門**や**販売部門**を中心に、技術系職員は**製造管理部門**や**工場部門**を中心に、各種の事務業務に従事します。
異動の周期は2～3年で、様々な業務を経験します。 勤務地は、**本局(大阪)、さいたま支局、広島支局**で、キャリアアップに応じて転勤することがあります。

説明会等のお知らせは
こちらから！
職員採用情報
（造幣局HP）

先輩からのメッセージ

一般職（大卒）：行政　（令和4年度採用）

私は、広報関係部署に所属し、造幣局 HP の更新や外部問合せ対応等の業務に従事しています。日々の業務において、対処できないこともありますが、周りの方々が丁寧にサポートしてくださり、非常に居心地の良い職場だと感じています。

造幣局では、貨幣の製造以外にも、勲章の製造や貨幣セットの販売、海外業務、工場・博物館の見学等を行っており、業務内容は多岐にわたります。また、本局や支局では、造幣局のシンボルである「桜」の通り抜け等のイベントもあり、一般的な事務だけでなく、様々な業務に携わることができる点が魅力の一つだと思います。

総合職（院卒）：工学　（令和3年度採用）

私は、合金の塊を貨幣の厚さの板に加工する圧延を行う部署に所属し、機械等設備の修理や保全、製造計画の事務を主に担当しています。製造現場の部署なので、デスクの前だけでなく工場で大きな機械とにらめっこすることもあります。

広島支局は貨幣製造の全ての工程を有する主力工場であり、安定した操業により、造幣局の使命である「純正画一な貨幣の製造」を確実に実施することは、我が国の貨幣経済の安定に繋がるため、担当する業務に責任と誇りを感じます。造幣局に興味がございましたら、是非、業務説明会や工場見学にいらしてください。

問い合わせ先

広島支局総務課
〒731-5128
広島市佐伯区五日市中央6-3-1
☎082－922－2093

本局総務部人事課
〒530-0043
大阪市北区天満1-1-79
☎06－6351－5158

造幣局HP：https://www.mint.go.jp/

＼ 公式SNSでも情報発信中！ ／

Facebook　Instagram　YouTube

JAPAN MINT